

日越農業協力対話第2回ハイレベル会合

資料1-1-④

1 概要

- 平成26年6月の日越農業協力対話第1回ハイレベル会合に続き、平成27年8月に第2回ハイレベル会合を開催。昨年の参加数11社の2倍以上の日本企業等25社が参加。
- ベトナムにおけるフードバリューチェーン構築のための日越農業協力中長期ビジョンを承認し、同ビジョンの取組を着実に実行していくために官民が連携して努力することを確認。
- 平成27年9月、安倍総理立ち会いの下、本会合の議事録に署名。

2 出席者

日本側: 林農林水産大臣(共同議長)、深田駐ベトナム日本国大使、JICA、JETRO、日本の農業・食品関係企業等(※)の代表

※ アンフーラクエ、三菱東京UFJ銀行、海外需要開拓支援機構(クールジャパン機構)、ダラットジャパンフード、ドリームインキュベータ、ファミリーマート、茨城県、アイティ・コミュニケーションズ、日本農業機械工業会、鴻池運輸、クボタ、前川製作所、三井物産、日本通運、日本工営、大崎農園、サラダボウル、西部開発農産、シブヤ精機、SOLホールディングス、損害保険ジャパン日本興亜、ユニチカトレーディング、日清製粉、渡辺パイプ、ヤンマー

ベトナム側: ファット農業・農村開発大臣(共同議長)、ズアイン農業・農村開発副大臣、ヒエン天然資源環境省副大臣、ファムSラムドン省副委員長、ゲアン省等地方政府、計画投資省、商工省、民間企業他



3 署名式

安倍総理・チョン書記長立ち会いの下、林大臣とファット大臣が中長期ビジョンを含むハイレベル会合の議事録に署名。

